# 片岡太さんが町に100万円寄付 ふるさとの子どもたちを応援したい

うちこ』を読んで、ふるさ 聞社の記者をしていたと で贈呈式が行われました。 され、5月18日に町長室 在住の片岡太さんから内城廻地区出身で愛知県 いう片岡さん。毎月『広報 年ほど前まで読売新 0 0万円が寄付

のために使ってもらえれ は未来を担う子どもたち 久町長に目録を手渡し、 いう気持ちになる。 ても内子を応援したいと がよく伝わり、 する紙面からは町の様子 たくさんの町民が登場 片岡さんは小野植正 離れてい 寄付

ば」と笑顔で語りました。



渡した片岡さん(右)小野植町長に100 0万円の

とを思い浮かべるそうで

### らうのがうれしかった」と才野さ 「立ち番の時は皆さんに声をかけて

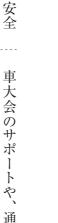


#### 謝状が贈られました。 媛県交通安全協会から感 俊夫さんに6月9日、愛 協会活動に尽力した才野 長年にわたり交通安全

の14年間、町内の小学生 副会長に就任。退任まで 内子町交通安全協会の 才野さんは平成21年に

ユラミ 0 サホートや、通 1 ラミ 0 サホートや、通 何かお手伝いができれば\_ 無くなるように、今後も げ。地域から交通事故が さんの理解と協力のおか は「活動が続いたのは皆 状を受け取った才野さん を続けてきました。感謝

#### 才野俊夫さんに県安協から感謝 交通事故防 Oために長年貢





## 最後の「内子町自治会対抗決勝大会」 合併から続く交流大会の歴史に幕 「内子町自治会対抗決

れました。 ルが内子運動公園で行わ 崎体育館で、 勝大会」が6月4 かれ、レクバレ ソフトボ 日に開 が 五 +

3 セッ トずつ取り 勝で対戦しました。 が出場。予選リ 栄冠に輝きまり 競り勝ち、大会2連覇 ち抜いた平岡と城廻が決 レクバレ 、最後は平岡がり合い迎えた第 は7自治会 - グを勝 1セッ 0

ソフトボー ルは9自治

プレ

を楽しみました。

奪うも、 決勝の小田と城廻の対戦会で優勝を争いました。 有終の美を飾りました。 大逆転。サヨナラ勝ちで に。先攻の城廻が4点を は両者とも譲らず延長戦 その裏に小田 が

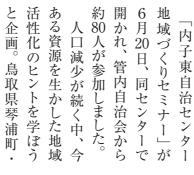
和気あいあいの雰囲気で ましたが、 もあり今年で最後となり 交流を目的に続いてきま 町合併から自治会同士の した。参加チ 同大会は平成17年の3 どのチ ムの減少 b



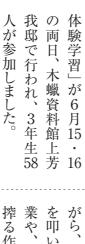
小田自治会の皆さん

共に連覇で大会を締めくくった、平岡自治会(上)と

## 魅力探しのヒントを学ぶ講演会課題解決に地域の資源を生かそう を学ぶ講演会



共に悩めば、 は「地域愛を持つ仲間と 紹介しました。 る「鳴り石」を縁起物と ていく」と語りかけました。 ることで、まちは良くな 付きがある。考え行動す し、波に打たれて音が鳴 して発信する事例などを 上田啓悟さんが講 たくさん気 上田さん 演



内子

中学生が

上芳我邸で体験学習

,中学校

の「蠟搾

の皆さんの説明を聞きな

昔の道具を使って蠟作りを学ぶ

の歴史を学んだ後、八日は資料館を見学して製蠟 催しています。生徒たち な学習の時間に毎年開 を目的に、同校が総合的 蠟生産を学び伝えること 内子の繁栄を支えた木 護国地区町並保存会

りたくなった」と振り

と題して講演する上田さん 地域の宝は足下に眠って

る

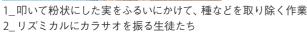
鳴り

石の浜プロジェ

クト

本験を終えた田神璃奈 体験を終えた田神璃奈 業や、蠟搾り機で生蠟を 搾る作業、蠟花を作る作 を叩いて実を取り外す がら、カラサオでハゼノキ た産業についてもっと知 かった。内子を支えてき 業などを体験しました。 くりへの工夫や苦労が分

2 リズミカルにカラサオを振る生徒たち



天神小からは3年生32

長が「議場では町の決ま 人が参加。向井一富副議 やお金の使い方など、

### 「総合的な学習」で児童が議場見学 議会ってどんなことをする 0)

?

初めて訪れた議場で、椅子の座り心

子町議会議場などを訪れ23日に天神小の児童が内 役場見学」の授業が行 れ、6月21日に内子 町内小学校の「内子 わ町

児童からは「議長はどう 場所」と説明 決めている。みんなが幸 と、次々と質問が寄せら うやって集めるのですか\_ 「予算の100億円はど やって決めるのですか せになれるように考える 大切なことを話し合って れていました。 しました。



(13) 2023.7 広報うちこ